

2016
July

学生だより

vol.39

発行人/武井 典子 発行/公益社団法人 日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19 TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023 <http://www.jdha.or.jp/>



高い理想とたゆまぬ努力

太陽歯科衛生士専門学校



久留米歯科衛生専門学校



専門学校名古屋デンタル衛生士学院



群馬県高等歯科衛生士学院



静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

M e s s a g e

歯科衛生士に対する
社会の期待が高まっています!

公益社団法人 日本歯科衛生士会
会長 武井 典子

日本は超高齢社会を迎え、さらに75歳以上の高齢者が増加するなか、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう地域包括ケアシステムの構築が急がれています。歯科衛生士も歯科診療室から地域(在宅、病院、施設)に出て、多職種と連携し、その専門性を発揮することが期待されています。そこで日本歯科衛生士会では、「在宅療養指導・口腔機能管理」等の認定歯科衛生士セミナーの拡充を行いました。近年、急速に歯科衛生士を取り巻く環境は変化し、歯科衛生士に対する社会の期待も大きくなっています。この期待に応えるためにも、学生時代の基礎学習をベースに卒後の継続的な生涯研修、さらには歯科衛生研究の実践を通じ、自らの専門性をより深め確かなものにするのが大切です。

P6・7に各校の学校紹介、学校自慢を掲載しています。

活躍する歯科衛生士

私と歯科衛生士の仕事

FILE
01

とうま
当間 みのりさん
(沖縄県歯科衛生士会)
医療法人さき山歯科クリニック



仕事内容

私は平成25年度より、沖縄県那覇市久茂地のさき山歯科クリニックに勤務させていただき、現在、外来診療と訪問歯科診療に携わっています。外来診療では、主に患者様の定期検診や初診時の検査対応を担当しています。当院は歯科衛生士担当制なので、患者様とコミュニケーションを取る時間が多く、信頼関係を築きながら歯科への通院ができるよう心がけています。沖縄県は、全国的に見ても小児のDMFT指数が高く、県全体でも問題視されています。当院は昨年度より某小学校の学校医を担当しており、まずは担当小学校のDMFT指数の改善を目標にかかげ、地域への啓発活動に励んでいます。



学校歯科保健 ブラッシング指導

訪問歯科診療では、在宅や施設へ出向き主に義歯作製の補助や定期的な口腔ケアを担当させていただいています。私が想像していたよりも需要が高く、初めの頃は、訪問歯科診療の現状を把握するのに必死でした。介護を必要としている方が増える一方、介護スタッフ不足による口腔管理の難しさを目の当たりにし、さまざまなライフステージでの歯科の関わり方を見直す機会となりました。在宅や施設を中心に無料健診へ出向き、口腔の状況や必要性を伝



訪問歯科診療 口腔ケア勉強会

え歯科の介入を促し、ボランティア活動として施設スタッフを対象とした口腔ケア勉強会を行いました。現在も多くの方へ、ライフステージと歯科の関わりの大切さを伝えるため日々の診療に励んでいます。



やりがい・将来の夢

歯や口は身体機能を維持するためにとっても重要な器官です。歯科衛生士は、小児へのう蝕予防、成人の方への定期検診、高齢者の口腔ケア、どのライフステージにおいても活躍できることが最大の魅力だと感じています。それぞれの生活背景を含めた指導を考案していくことは決して容易なことではありませんが、その度に診療所のドクターやスタッフと意見交換を行うことで、自分自身の経験や知識の向上につながるため、一つ一つの壁が少しずつやりがいに変っていきます。そんな歯科衛生士だからこそ「あなたに会えて良かった」「笑顔に自信が持てた」「食べる事が楽しくなった」という患者様の声をいただくことが多いです。一人一人に向き合い、寄り添うことができ、患者様から感謝の気持ちを表現していただけることが一番の喜びです。日々の学びを糧にしながら、将



さき山歯科クリニックのみなさんと

来は患者様一人一人、そしてその方の家族を含めた、「生涯あなたに診てもらいたい」と話してもらえるような歯科衛生士を目指していきたいと思います。

学生さんへのメッセージ

私は現在、診療所への勤務の傍ら、沖縄県歯科衛生士会で活動しています。昨年度までは、委員会理事として携わらせていただき、組織としての歯科衛生士活動、行政での歯科衛生士の関わり方など、診療所勤務だけでは把握できなかった多くのことを学ぶことができました。また、歯科衛生士の先輩方との出会いにより、「歯科衛生士」という仕事に対して幅広い視野を持てるようになりました。自らの経験を元にしたアドバイスは臨床経験の浅い私にとって本当に貴重な情報となり、現在の診療にも生きています。

組織での活動に抵抗を感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、経験が浅い今だからこそ、多くの関わりを持つことができた歯科衛生士会の活動に感謝しています。

今後は診療所だけでなく、さまざまなステージで歯科衛生士の活躍が期待されています。一つ一つの出会いやチャンスを掴み、さまざまな視野を持った輝ける歯科衛生士になれるよう、学生時代を精一杯楽しんでください。



沖縄県歯科衛生士会の活動

PROFILE

プロフィール

2012年
沖縄歯科衛生士学校 卒業
医療法人さき山歯科クリニック 勤務
現在に至る

全国から未来の仲間たちへ 輝く未来の仲間たち

公益社団法人
兵庫県歯科衛生士会



本会は1965(昭和40)年4月に設立、50年以上の歴史のある会です。会員数は1,169名(4月30日現在)、県下4つの養成校の学生会員は約400名と、47都道府県会の中でも会員数の多い組織です。県民のスマイルライフを支えるために地域に根差した活動に力を入れています。会員の皆さんは、歯科医院や病院などで歯科衛生士として働きながら、本会の地域活動に協力・参加してくださっています。違う職場に働く者であっても、歯科衛生士会の活動を通して、仲間が増え、支えあうことができます。兵庫県歯科衛生士会は、会員相互の団結力のある、そしてパワーあふれる会です。



日本歯科衛生学会第8回学術大会を担当 2013.9.14~16

● 歯と口の健康週間事業「歯っぴいスマイルフェスティバル」

口腔衛生の普及啓発を目的に、1989(平成元)年度から毎年実施しているイベントで、今年で28回目になります。神戸市にある王子動物園で、フッ素体験やう蝕リスクチェックなどを実施、毎年多くの親子連れでにぎわっています。



● こどもの歯の健康づくり支援事業

県下20の支部活動として、啓発用媒体を使用して、保育園や幼稚園に出向き、歯科保健指導を実施しています。昨年度は新たに紙芝居「よく かねて たべよう」を作成しました。この紙芝居は、図書館や公民館、小児病棟のある病院などに配布して、多くの子供たちに「噛む」ことの大切さを伝える媒体として活用されることと思います。



● 歯科衛生学術フォーラム

医科歯科連携やチーム医療に関する研修会と会員研究発表会を行っています。会員研究発表会では、日々の業務や支部活動を紹介したり、本会の委員会活動の成果を発表したりと、会員の知識を広めスキルアップを図っています。

● 卒後研修必修プログラム

歯科衛生士国家資格取得後の継続的な学修の場として、2013(平成25)年度より、全国に先駆けて本研修会を実施しています。卒業後の経験年数に合わせ、ベーシックコース(1~2年)、アドバンスコース(3~5年)、スペシャリストコース(7年以上)と3つのコースを設け、それぞれのコースの修了者には修了証を授与しています。

歯科衛生士を目指す学生の皆さんへ

兵庫県歯科衛生士会の開催する事業にぜひ参加してくださいね



歯科衛生士会主催のイベントにボランティアとして参加 笑顔が初々しい



会員にまじって学生さんも発表。先生がたもドキ(会員研究発表)



毎年2月に学生さんたちに「兵衛学生だより」を配布しています

(公社)兵庫県歯科衛生士会

兵庫県神戸市中央区山本通5丁目7-18 兵庫県歯科医師会館3階
http://www.hyogo-dh.com





インターナショナル岡山歯科衛生
専門学校 2年

かな お ま ゆ こ
金尾 真優子さん

広島県立福山葦陽高等学校 卒業

私が歯科衛生士になろうと思ったきっかけは、姉が歯科衛生士だったからです。歯科医院で毎日楽しそうに働く姉からいろいろな話を聞き、とても充実していてやりがいのある職業だなという印象を受け、いつの間にか憧れを抱くようになりました。



また歯科衛生士は国家資格で、結婚や出産を経験しても現場への復帰が可能で、生涯を通じて活躍できる職業だと思い私も目指そうと思いました。

進学先を決定する時にはいろいろな専門学校のオープンキャンパスに行き、先生と学生の距離が近く、何でも相談できる雰囲気、楽しそ

うな先輩たちを見て、私もこの学校で勉強したい! と思い入学を決めました。県外から通っているので通学時間は2時間くらいかかりますが、クラスメイトにも恵まれ本当にこの学校を選んでよかったと思っています。また授業以外にも学園祭やスポーツ大会、餅つき大会などのイベントもたくさんあり、充実した学生生活を送っています。

講義に来てくださる歯科医師や歯科衛生士の方からは豊富な臨床経験やさまざまな症例をお話していただけるので、自分の将来像をイメージしながら勉強することができます。

将来は患者様の心に寄り添える歯科衛生士になりたいです。そのためにはまず学生のうちに正しい知識を身につけ、臨床実習では先輩歯科衛生士の方々の患者対応の仕方などをしっかり勉強させていただきたいと思っています。



学生
輝け 未来
歯科衛生士

ここにご紹介する4名の学生が、国家試験に向けての勉強が頑張っています。他にも頑張っている仲間が大勢います。歯科衛生士として活躍するために、楽しみに待

将来は人の役に立つ仕事に就きたいと考え、明確に歯科衛生士になるという夢を抱いたのは、中学3年の頃です。歯科医院の待合室で聞こえるタービンの音や独特の臭い、テーブルに並べられた初めて見る器材、そして名前を呼ばれた瞬間の緊張と恐怖感を誰もが経験することでしょう。そんな中、いつも



笑顔で声をかけてくれる歯科衛生士さんが大好きで、その気持ちは大きな憧れとなり、患者さんの不安や緊張をほぐせる歯科衛生士になりたいと思いました。私の

夢を知った主治医の先生が、短大のパンフレットを下さいました(中学生の私を高校生と勘違いされたようです)。

短大に入学し、う蝕や歯周疾患の予防業務だけではなく、口腔機能に関わる歯科衛生士が必要とされていることを知り

ました。現在、認定専攻科に進学し、高齢者歯科を専攻して居宅や施設の訪問診療に同行し、口腔の機能を含めたケアに関わっています。また、後輩の基礎実習のA.T.(アシスタント・ティーチャー)として教育に関わり、忙しくも充実した毎日を過ごしています(本学の専攻科は、臨床と教育に関わる歯科衛生士の養成に重点が置かれています)。

今回、4月14日に発生した熊本地震における口腔機能支援チームのボランティアに参加する機会があり、診療室外で活動する歯科衛生士さんに出会えたことも良い経験となりました。おいしく食べたり、思いきり笑ったり、日常の小さな幸せが生涯続くようにサポートするためには、口腔だけでなく、全身状態も含めた医療連携に対応できる歯科衛生士を目指し、看護や多職種連携

を含めた知識や技術の修得に、ただ今、奮闘中です。



福岡医療短期大学
専攻科口腔保健衛生学専攻

き や か お り
木屋 佳小里さん

福岡医療短期大学歯科衛生学科 卒業



太陽歯科衛生士専門学校 夜間部 3年

まえの ゆうこ
前納 侑子さん

埼玉歯科技工士専門学校卒業後、歯科医院で
歯科技工士兼歯科助手として勤務



高校生の時、将来は医療従事者になりたいと考えていました。ものを作ることが好きだったので、担任の先生から歯科技工士という職業を聞き、歯科技工士養成校へ入学しました。

卒業後は、歯科医院で歯科技工士兼歯科助手として勤務しました。そこで患者さんと直接関わっていく仕事に興味を持ち、さらにスキルアップしたいと考えるようになりました。なかなか一歩が踏み出せず、長く歯科助手を続けていましたが、家族の応援もあり歯科衛生士になることを決めました。

学校で同じ目標を持った友人たちと出会うことで刺激を受け、充実した学生生活を送っています。2年生の後半からは臨床実習が始まり、大変な面もありますが、充実した日を過ごしています。歯科保健指導では、さまざまな生活を送っている患者さんにどのように関われば良いのか迷うことがありますが、そのような時

は歯科衛生士の方に相談することで解決し、自分の視野も広がりました。今後も多くのことを学んでいきたいと思っています。

学校に入学し勉強することで、歯科助手時代は漠然としていたことが確実な知識となり、今も続けている仕事が、なお楽しくなりました。患者さんとの向き合い方も変わりました。学校に通うことを決めて良かったと思います。歯や口の大切さを理解した今、それを患者さんにも伝えられたらと思います。そのためにも勉強することや経験することが大切だと感じています。

患者さんに寄り添い、長く健康でいられるようお手伝いをしていけるような歯科衛生士になりたいと思います。



紹介

未来の 衛生士

学生さんは、今は臨床実習やなど、日々励まし合いながら全国各地で同じように学んでいます。皆さんが歯科活躍される日を送っています。

私が歯科衛生士を目指したきっかけは、物心ついたときから、歯科衛生士として働く母の姿を見て育ったことです。その歯科医院では、幼い頃はよくお留守番をさせてもらい、高校生の時には短期のアルバイトをさせてもらったり、とても良くしていただきました。

歯科の環境に多く触れ合ってきたことで自然と自分も歯科衛生士になりたいと思うようになり、歯科衛生士の学校に入学しました。

1年生の時は授業も実習も初めてのことばかりで、ただついて行くだけで必死でした。実技の課題や練習も多く、テストも厳しかったので大変な日々でしたが、臨床実習が始まった今となっては学習の成果を強く実感することができ、頑張ってきた良かったと改めて感じています。

私たちは休みの日に40人全員でバーベキューやお花見を

企画するなどとても仲の良い学年で、クラスメイトに恵まれ毎日充実した学校生活を送っています。2年生の時の実



習では、辛いことや大変だと思えることも多く、ぶつかり合うこともありましたが、みんなで協力し励まし合い、無事に乗り越えることができました。持ち前の明るさと助け合いの精神で、この先の実習や国家試験もみんなで頑張っていきたいと思っています。そして、将来どのような現場の仕事に就きたいかはまだ模索中ですが、患者さんにしっかりと知識に基づいた説明や指導ができ、患者さんから信頼してもらえるような歯科衛生士を目指したいです。



大宮歯科衛生士専門学校
3年

ふるかわ みく
古川 未久さん

埼玉県立上尾高等学校 卒業



学校法人薫育学園
専門学校名古屋デンタル衛生士学院



<http://www.ngo-dental.ac.jp>



相互実習

さまざまな実習を取り入れ、知識、技術の向上を目指し、コミュニケーション能力の育成に力を入れています。



研修旅行(陶芸体験)



インプラント埋入



交流会



女性学(浴衣着付)



臨地実習



体験学習を通して仲間との協調性を高め、個人の感性を磨いています。歯科衛生士として、女性としてきめ細やかな配慮を3年間で学びます。



車いす体験



静岡県公立大学法人

静岡県立大学 短期大学部 歯科衛生学科

イゼキヤク
しずたん



〒422-8021
静岡県静岡市駿河区小鹿2-2-1
☎ 054-202-2600
<http://oshika.u-shizuoka-ken.ac.jp>

静岡県公立大学法人静岡県立大学は、5学部と大学院、短期大学部、研究所の総力を結集し、「県民の誇りとなる価値ある大学」の実現に向け、教育研究活動を実践します。歯科衛生学科では、高度化する歯科保健医療に対応した専門的知識と技術を教授し、歯科衛生の方法を用いて他職種と協働し、人びとの生涯にわたる健康づくりに貢献できる人間性豊かな歯科衛生士を養成しています。

相互実習



学校歯科保健実習



相互実習



スポーツ大会



卒業式



基礎実習





公益社団法人 群馬県歯科医師会立

群馬県高等歯科衛生士学院

〒371-0847 前橋市大友町 1-5-16 ☎027-252-0394

実習風景



群馬県高等歯科衛生士学院は昭和43年に設立し、今年で創立48年を迎えます。これまで2000人を超える卒業生を輩出してきました。本学院は、講師の先生方と学生との距離がとて近く、和らぎのあるアットホームな雰囲気自慢です。また上州名物からっ風にも負けないくらい皆、明るく元気いっぱいです。優しさと思いやりの心を持ち、様々な場面で「人々の幸せのために」活躍できる人材の育成を心がけています。

入試大会



海外研修旅行



ランパル



戴帽式



一般社団法人久留米歯科医師会立

久留米歯科衛生専門学校

〒830-0013

福岡県久留米市櫛原町 5 丁目 98



元気いっぱい笑顔の素敵な37期生です！

歯の健康フェスタ



第35回戴帽式



修学旅行



体育大会



電子黒板を使用しての講義



相互実習



久留米歯科衛生専門学校は

福岡県南部で唯一の歯科衛生士養成機関です。昭和55年に久留米歯科医師会立として開校され、地域医療に貢献してきました。昨年度より「電子黒板」を導入し、より質の高い教育を目指しています。また、結婚出産後も安心して職場復帰できるようリカバリー研修会を歯科医師会と協力して開催しています。

保育園実習



日本歯科衛生士会からのご案内

日本歯科衛生士会は創立60余年を迎え、国民の健康と福祉に貢献することを目的に、歯科衛生士の職能団体として歴史とともに歩んでいます。全国47都道府県歯科衛生士会と連携を図りながら、歯科衛生士のキャリアアップを支援し、教育や業務の向上に取り組む活動を行っています。

歯科衛生だより

公共機関、公共図書館、関係団体および全国の会員と学生会員にお届けする機関紙です。年6回偶数月に発行しています。歯科保健医療分野での歯科衛生士に関連する情報、研修会のお知らせ、学術大会の開催情報など、歯科衛生士に関連する歯科界の動向をすばやく把握できるようなニュースを提供しています。



学生だより

歯科衛生士を目指す全国の学生の皆さんのための機関紙です。夏と冬の年2回発行しています。歯科衛生士養成学校の様子や在校生の紹介、歯科衛生士業務に関する記事、日本歯科衛生士会の事業紹介などの情報をお届けします。

ホームページ

「歯科衛生だより」と同様、Web上で日本歯科衛生士会の活動や、歯科衛生士に関連情報をお知らせします。歯科衛生士や関係の皆さんに、活用していただけるホームページです。学生の皆さんも、ホームページをのぞいてみてください。

<http://www.jdha.or.jp>



学生会員は同時に、日本歯科衛生学会の学生会員にもなります

日本歯科衛生士会では、在学中から本会の活動に触れることにより、卒後の業務に適應する能力を養うことを目的に、学生会員を設置しています。学生会員としてご入会いただいた方には、機関紙「学生だより」「歯科衛生だより」や、「日本歯科衛生学会雑誌」のお届けをはじめ、「歯科衛生士手帳」の配付をしています。また、卒業後も継続して日本歯科衛生士会にご入会いただく場合には入会金の免除などのメリットがあります。入会に関しては学校を通し、各都道府県歯科衛生士会にお問い合わせください。

学生会員会長表彰

在学中に学業等優秀な成績を修め、かつ学生としての品位を保ち、社会的な歯科保健活動に積極的に関わり他の学生の模範となった学生に、学生会員会長表彰を行っています。表彰は卒業時に表彰状の授与をもって行われます。昨年度は83校83名の方が表彰されました。

学生会員証のご案内

学生会員としてご入会いただいた方には「平成28年度 学生会員証」をお送りしています。学生会員証には学校名、学年が記載されています。お手元に届きましたら学年の横に(写真のように)ご自身で、都道府県名とお名前を記入してください。

この学生会員証は学生会員であることを証明するものです。日本歯科衛生士会が開催する研修会や日本歯科衛生学会学術大会に参加する場合は、必ず学生会員証をご持参ください。また、学生会員の皆さんが卒業し日本歯科衛生士会に入会する時は、入会金免除の特典(卒業後1年以内)を受けるための証明になりますので、紛失することのないよう大切に保管してください。



生涯研修から認定証の交付まで

日本歯科衛生士会では、卒後の継続学習として歯科保健医療ニーズの変化および技術の進歩にともなう臨床的・実践的な知識・技術の修得を図り、専門分野において水準の高い業務を実践できる人材育成を目的に、生涯研修制度を実施しています。平成20年度からスタートした認定歯科衛生士制度規則に基づき、昨年度までに延べ3,105名に認定証が交付されました。



お便りお待ちしております

楽しい紙面作りのために、皆さまのご意見や、学生生活の中でさまざまな情報をお寄せください。

〒169-0072

東京都新宿区大久保2-11-19 日本歯科衛生士会「学生だより」編集係

TEL:03-3209-8020 FAX:03-3209-8023

<http://www.jdha.or.jp>